

江別市行政改革大綱（案）に係る事前意見提出まとめ

頁	【意見・質問の要旨】	大綱への反映（事務局案）
2	7～8行目 「・・・民間委託などを通じて歳出の削減を図る方向で、・・・」とあるが、民間の人件費を低く抑えさせたと負のイメージを持たれる可能性があるのではないか。	ご指摘を受け、下記の内容（案）に修正します。 「・・・ <u>行政経費の見直し</u> などを通じて歳出の削減を図る方向で、・・・」
3	人口の推移グラフにおける年齢区分の並び順は、上から、老年・生産年齢・年少の方が一般的ではないか。	国で出している白書などで同様のグラフを確認したところ、統一的なものではなく、内閣府や総務省は、上から年少、生産年齢、老年となっているものが散見されます。 本文では、老年人口の増加について少し厚めに説明しているため、当該項目を一番下に配置することで、老年人口の増加が分かり易い並びを選択しております。 なお、グラフ下部の色の区分説明について、グラフの並びと合わせ、左から、年少人口、生産年齢人口、老年人口の順へ修正します。
4	市の財政の説明として、図2の内容と「ここがポイント」の内容が合っていないのではないか。市債や基金の推移のグラフ等、グラフの選択について、財務室と要相談。	図2は、市の決算規模の推移であり、本文の内容と合わせております。 一方で、「ここがポイント」は、市債と基金に対する補足説明として記載しているものです。 あくまで補足の情報であることが分かるよう、「ここがポイント」とはせずに、「※付の注釈」に修正します。（財務室と協議済）
5	行革大綱の立ち位置は、単なる個別計画ではなく、総合計画と各個別計画の間にあるものとする。そうであれば、表現やイメージ図を修正した方が良いのではないか。	ご指摘を受け、下記の内容（案）に一部修正します。 「行革大綱は「えべつ未来づくりビジョン・・・」(以下、「 <u>第7次総計</u> 」という。)の個別計画として位置付けられ、 <u>第7次総計を推進するための全ての事業に対し、その推進を促すための行政内部に対する方針としての役割があります。</u> 」 また、イメージ図についても、表現に合うように修正します。
7 10	市民にとって分かりやすくするため、各方針毎に、これまでの「取組」「成果」「今後に向けて」を記載する構成にしてはどうか。	行革大綱については、過去に何をやってきたかという視点よりは、これから、何をし、どうすれば総計が推進されるかといった、未来へ向けた視点に重きを置いてきたため、これまでの取組や成果についての記載は行っていなかったところです。

7	<p>「3 効果的な人材育成」で、結びに「災害対応能力の強化に努めます」とあるため、これを主眼に人材育成が行われるという印象を与えかねないのではないかと。</p>	<p>ご指摘を受け、下記の内容（案）に一部修正します。</p> <p>「3 効果的な人材育成 時代や社会環境に応じて変化する行政課題に、柔軟に対応するためには、職員一人ひとりが意欲的に取り組んでいくことが求められます。 そこで、職員の能力を十分に発揮できるような仕組みや、積極的に自己啓発に努めることができる環境を整えます。<u>また、近年、頻発化・激甚化している災害等に備え、職員の災害対応能力の強化に努めます。」</u></p>
	<p>「3 効果的な人材育成で、「職員の災害対応能力の強化に努めます」とされているが、そもそも災害対応能力とはどのようなものか。</p>	<p>大規模災害を想定した防災訓練により培われる、避難所等において市民の生命を守るために必要な業務を迅速かつ的確に対応できる能力のことです。</p>
10	<p>「11 PPP・PFIの検討」については、予算委員会で質疑があったところであり、その表現の仕方については検討した方が良いのではないかと。</p>	<p>ご指摘を受け、下記の内容（案）に全面的に修正します。</p> <p>「11 公民連携手法の検討 <u>地域課題の解決を図るためには、従来のように行政自らが事業を実施する方法だけではなく、これまで以上に公と民が連携し、民間が持つノウハウを活用することで、効率的なサービス提供や行政サービスの向上などにつながるものと考えられます。</u> <u>今後においては、先進都市などの事例を参考に、民間が持つ知識や資金等を活用した連携の手法などについての研究を進めていきます。」</u></p>
11	<p>成果指標の「1 市政に関する情報・広報の提供に満足している市民割合」と「3 市からの各種行政サービスの内容・量に満足している市民割合」の違いはなにか。</p>	<p>現大綱も当該指標を用いており、引き続き指標として提案したものです。</p> <p>1は、市からの情報発信に対する満足度、3は、市が行う行政サービス全般に対する満足度を図る指標で、共に市民アンケートから取得するものです。</p>